

モルゴーア・クアルテット

MORCAUA QUARTET

ショスタコーヴィチ 生誕 120 年祭
1906-2026

2026年 9月 25日 (金)
19:00開演 (18:30開場)
浜離宮朝日ホール

弦楽四重奏曲
第3番 ヘ長調 作品 73
第8番 ハ短調 作品 110
第12番 変二長調 作品 133

Шостакович

指定席 (限定 34席) 4,500円

一般 (自由席) 4,000円

学生 (自由席) 2,000円

※指定席はミリオンチケットのみで取り扱い

チケット販売:

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990

e+イープラス <https://eplus.jp>

ローソンチケット <https://l-tike.com/>

teket (電子チケット) <http://teket.jp/g/qbo7gi5iqv>

ミリオンチケット 03-3501-5638

ミリオンコンサート



※ウェブサイトからのお申し込みはセブンイレブンでのお引き取り

コンサートマネジメント ミリオンコンサート協会
03-3501-5638

シヨスタコーヴィチ自選による、究極の3選！！？

…はたして、当時の彼の地の聴衆は何を求め、また何を受け取ることができたのか？

恐怖政治のなか、爆撃のなか、そこに集い、静かにシヨスタコーヴィチの新しい音楽に耳を傾ける。

過酷な現実にたいし、彼の音楽はどのように人の魂を揺さぶり、浸透していったのであろうか？

…その悲嘆の調べのなか、問いかける。人間の尊厳とは？幸せとは？

(何かが狂っている、なのにそれを直視しない、思い込まされた希望にすぎるだけ？

全てが欺瞞に満ち、なのに、その愚かさを重ねることで、正当化されてゆく。)

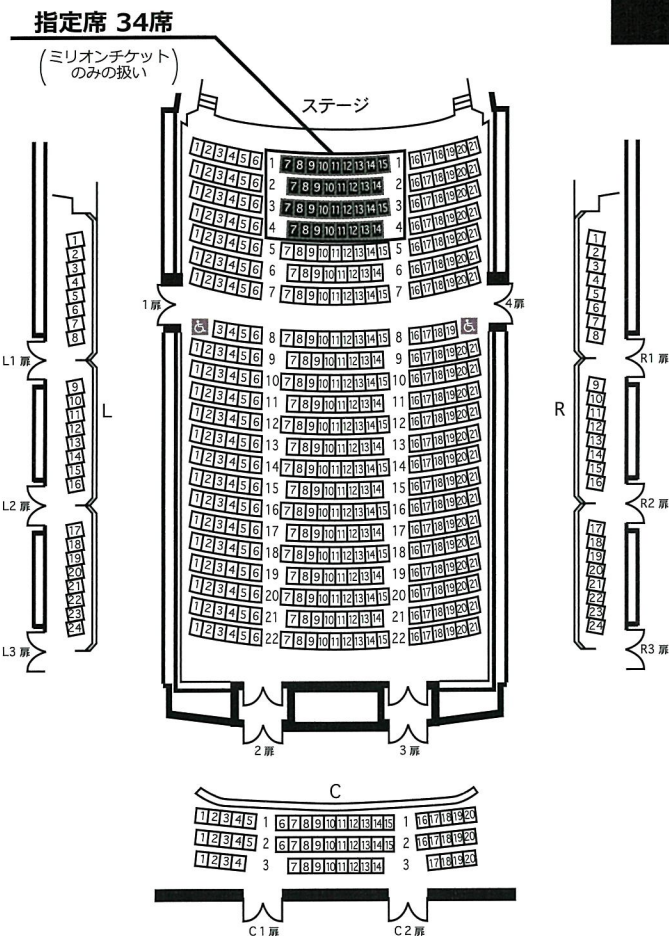
モルゴーアは10年前、没年から生誕年にかけて、一世一代といえる『年越し全曲』を挙行した。イベントとしては意義のある体験となったが、はたしてそれぞれ一曲一曲の深みに降りていったのだろうか？という疑問は残された…。

あれから10年、生誕120年の9月25日、ドミトリー・ドミトリエヴィッチの誕生日に、モルゴーアが我らのヒーローに感謝の念とともに15曲のなかから3曲を選んだ。いや、選んだのは私達ではなく、彼自身、と言って差し支えない。生前その都度、彼はこの3曲の『出来ばえに満足』した旨の発言をしているからだ。

作曲者自身の自信作である第3番、第8番、第12番を我々の渾身の力で本質に迫りたい。

そしてそれをもって、120歳の誕生日を寿ぎたいと願う。

荒井英治



モルゴーア・クアルテット(Morgau Quartet)は、シヨスタコーヴィチの残した15曲の弦楽四重奏曲を演奏するため1992年秋に結成された弦楽四重奏団。

2001年1月の第14回定期演奏会でシヨスタコーヴィチの残した弦楽四重奏曲全15曲を完奏。

シヨスタコーヴィチ没後40年(2015)から生誕110年(2016)をつなぐ「シヨスタコーヴィチ弦楽四重奏曲全15曲演奏会」を2015年大晦日から16年元旦にかけて「横浜みなとみらい小ホール」で開催。矚目のプログラムで多くの聴衆を集めた。

2023年から24年にかけて「演奏活動30周年演奏会」をオール・シヨスタコーヴィチ、オール・ロック、過去53回の定期演奏会プログラムから再演希望曲をアンケートし、そのリクエストに沿った演奏会を2回行い話題を呼んだ。

2012年から17年に日本コロムビアからリリースした、荒井英治編曲のプログレッシヴ・ロック・アルバム《21世紀の精神正常者たち》《原子心母の危機》《トリビュートロジー》により、ボーダーレスな弦楽四重奏団としても高い評価を受ける。

2017年9月「第47回JXTG音楽賞洋楽部門 本賞」、2018年6月「第28回みんゆう県民大賞 芸術文化賞」などを受賞する。